



大切な命を守るために

7月1日、発寒大空公園で第20回発寒交通安全総決起大会が開催され、地域の子どもからお年寄りまで約1,300人が参加しました。

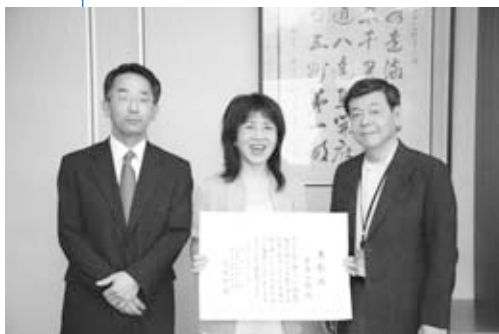
「命を守ること」をメインテーマにした今大会では、参加者全員で「いのち」の人文字をつくり、北海道警察のヘリコプターによる空撮が行われました。また、応急手当てやAED(自動体外式除細動器)を使った心肺蘇生法の実演なども行われました。



生涯学び続けます

6月19日、西区民センターで区内に住む65歳以上の高齢者を対象とした西区ときわ大学の入学式が行われ、平均年齢70歳の入学生50人が出席しました。

大学では、9月の卒業式までの約4カ月間、西区の歴史などの講義のほか、パークゴルフの実技講習や施設見学なども行われます。



札幌市民で初の受賞

内閣府が実施している「女性のチャレンジ賞」の特別部門賞(地域の魅力の発信)にNPO法人コンカリーニョの斎藤ちず理事長が選ばれ、西区長に受賞報告が行われました。

今回の受賞は、劇場「コンカリーニョ」が「まちの劇場」として親しまれ、地域の魅力を広く発信していることが評価されたものです。



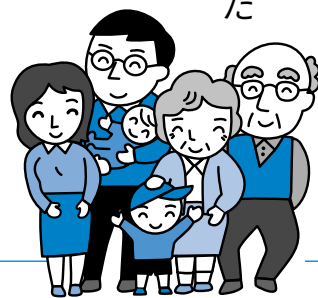
身近な住民同士で交流会

6月22日、はっさむ地区センターで「発寒北地区すこやか・いきいき交流会」が開催され、地域のお年寄りら190人が参加しました。

交流会では、西区社会福祉協議会の職員による楽器演奏や歌謡ショーのほか、参加者全員による合唱ややさこい体操も行われ、同じ地域の住民同士が親睦を深めていました。



区内で行われた
行事を写真で
紹介します。



広告